

## あ と が き

昔から「医とは術を施し、心を癒す」と云われたものである。それが戦後の疲弊をのり越え、今日の経済的栄光をかちとるために、医の原点を忘れてしまったために21世紀の人間社会構造の立場から医の道が問いただされている。個人主義、好奇心、欺瞞、人間無視などがそれである。今回、永井清保兵庫医科大学長から明快な巻頭言を頂き感激している。茲数年来、医師会、医学界で叫ばれている医の倫理に対する病める医師への道しるべがこの巻頭言にあると断言してはばからない。医に従事す

るもの全員にかみしめて読んで欲しいものである。本学会誌に黄金の花を添えたと言っても過言ではあるまい。

本学会誌の内容は一步一步向上し、学問に対する焦点のおきどころも変わりつつある。優秀な研究が世界の批判を仰げるようにならなければいけないが、この意味で本学会誌の英文の質的内容のペレストロイカを期待し、Baron客員教授の御支援を望んでやまない。原著論文もふえ、21世紀に向う本学会誌の発展を祈りながら、

(勝沼 記)

### 3月幹事会要旨 (4月)

- 臨床懇話会開催並びに予定の報告があった。  
第198回：外科学(三) (平成2・2・27)  
第199回：外科学(二) (平成2・3・29)  
第200回：内科学(一) (平成2・4 予定)  
第201回：外科学(一) (平成2・5 予定)  
第202回：精神医学 (平成2・6 予定)  
第203回：八王子 (平成2・7 予定)
- 編集状況の報告並びに編集について討議した。
- 医学会学術奨励金(仮称)について討議した。
- 東京医大誌英文編集委員補充について討議し、外国人顧問を置くことが決定した。
- 日本学術会議・学術研究団体の登録について討議し、引き続き、第15期も登録団体として届け出ることが決定した。
- 業績集の作成方法について討議し、目録委員会で決定された教室別掲載することが承認された。
- 平成元年度収支決算書(案)並びに平成2年度収支予算書(案)が原案通り承認された。

#### 編集委員会

三輪 哲 郎 (会 長)  
登坂 恒 夫 (副 会 長)  
伊藤 久 雄 ( 〃 )  
渋谷 健 (庶務幹事)  
山澤 埜 宏 ( 〃 )  
藤巻 道 男 (編集幹事)  
小林 春 雄 ( 〃 )  
古川 欽 一 (会計幹事)  
内野 滋 雄 ( 〃 )  
勝沼 英 宇 (委 員)  
外野 正 巳 ( 〃 )  
網野 三 郎 ( 〃 )  
松坂 宗 太 郎 ( 〃 )  
三浦 四 郎 ( 〃 )  
永井 義 一 ( 〃 )  
於保 健 吉 ( 〃 )  
小柳 泰 久 ( 〃 )  
伊東 洋 ( 〃 )  
河北 英 詮 ( 〃 )  
西里 吉 則 ( 〃 )  
金 兌 貞 (監 事)  
内 田 安 信 ( 〃 )

平成2年4月20日 印刷

平成2年5月1日 発行

東京医科大学雑誌 第48巻 第3号

発行者 三輪 哲 郎

発行所 東京医科大学医学会  
(東京医科大学総務部企画調査課内)  
東京都新宿区新宿六丁目一番地一号  
TEL (351) 6141 (代)

印刷所 共立印刷株式会社  
東京都中央区新川2-23-9  
TEL (551) 9891 (代)